

平成26年度

素形材技術セミナー「3Dプリンター(アディティブ・マニュファクチャリング)の最新動向」 ～3Dプリンターの牽引者が今とこれからを語る～

ご 案 内

主催 : 一般財団法人 素形材センター

後援 : 3Dプリンター振興協議会

わが国の素形材産業は様々な技術革新が行われており、基盤産業として著しい発展を遂げて参りました。しかしながら、わが国経済は従来とは異なる抜本的な変革を求められており、素形材産業もさらに競争力強化を図ることが重要と考えられます。このような状況のもと、最近、積層造形が、その技術の進歩により製品を直接製造する、いわゆる3Dプリンターとして利用され始めました。素形材分野においても金型や砂型などの積層造形が実用化されています。

3Dプリンターは、現在も発展途上にありますが、素形材企業の一層の技術力向上のため、現地での積層造形技術の最新情報を提供するとともに、3Dプリンターが、どの様に上手に利用されているか、取り入れている紹介するセミナーを企画いたしました。本セミナーで、素形材分野におけるAMの新たな展開を考えるヒントになればと存じます。

つきましては、多忙中とは存じますが多数ご参加下さいますよう、ご案内申し上げます。

●と き 平成27年3月17日(火)10:00～17:15

●ところ 機械振興会館地下3階 研修1号室
東京都港区芝公園3-5-8 (案内図参照)

●プログラム

技術動向全般(仮) ----- 10:00～11:00

東京大学 生産技術研究所 付加製造科学研究室 教授 工博 新野俊樹

AM(3Dプリンタ)技術とその市場の最新動向 ----- 11:00～12:00

本講演では、以下の題目に沿って主にAM装置の市場動向と応用について解説する。

・AM(3Dプリンター)技術の概要と整理 ・AM技術の応用と用途 ・AM技術を取り巻く環境と市場動向

(株)アスペクト 代表取締役 早野誠治

《 昼食・休憩 12:00～13:00 》

AMを用いたスポーツ用義足開発への挑戦～ひとり一人の身体にフィットする機能的で美しいプロダクトの可能性～ -- 13:00～14:00

パラリンピックアスリートのための美しい高機能義足を、2020年の東京大会までに、3Dプリンタを核として製作しようという挑戦的な構想の紹介。本プロジェクトは東京大学生産技術研究所でスタートしたSIP MIAMI(AMを核とした新しいものづくり創出の研究開発)の一環である。

東京大学 生産技術研究所 デザイン・エンジニアリング 教授 工博 山中俊治

金属の3Dプリンティングの実情 ----- 14:00～15:00

金属の3Dプリンティングが注目を集めているがその問題点や性能限界が理解されているとはいえない。本講では金属造形におけるデザインルールや品質向上の留意点、造形限界等を述べる。

(株)NTTデータエンジニアリングシステムズ 営業本部 AMビジネスユニット 営業部 事業戦略課 前田寿彦

《 休憩 15:00～15:15 》

AMの最新動向と活用事例 ----- 15:15～16:15

・会社概要 ・弊社が販売する3Dプリンターテクノロジーの概要 ・使用するさまざまな樹脂の特徴 ・活用事例

(株)ストラタシス・ジャパン 営業開発部 竹内翔一

3Dプリンタービジネスの実体 ----- 16:15～17:15

3Dプリンターブームにより中小企業や大手企業の業界参加が続いています。その中で同時に報道されない廃業や撤退も起き始めています。受託ビジネスをしている立場から3Dプリンターが実際の現場でどう使われているか?をお伝えします。

(株)JMC 代表取締役 CEO 渡邊大知

●参加要領

◇定員 100名 (申込順に受け付け、定員になり次第締め切ります)

◇参加費(昼食代含む) 22,680円(税込)

素形材センター特別賛助会員、一般賛助会員は、50%割引。

※協賛会員の方へ：協賛会員の特典にセミナー・研修の割引はありません。ご理解をお願いいたします。

※開催前日(土日祝日除く)まで受講取消のご連絡がなく、当日欠席されても参加費はお返しいたしません。その場合テキストはお送りいたします。

◇申込方法

下記申込書に所要事項記入の上、郵送もしくはFAX、E-mailでお申込み下さい。

〒105-0011 東京都港区芝公園3丁目5番8号 機械振興会館3階301
一般財団法人 素形材センター 企画部
電話 03(3434)3907 FAX03(3434)3698 E-mail kensyu@sokeizai.or.jp

ホームページ(http://sokeizai.or.jp)からのお申し込みもできます。

◇参加費のお支払い

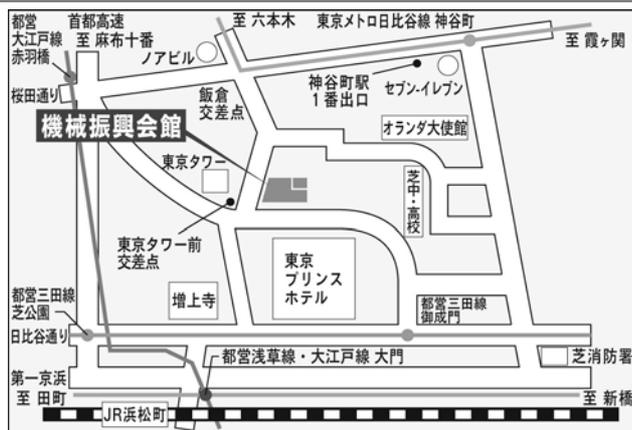
参加申込後、別途、ご請求させていただきます。

(領収書を必要とする場合は、申込書にその旨をご記入下さい。)

(振込手数料は、ご負担願います。)

◇申込締切 平成27年3月10日(火)

◇会場案内図



地下鉄：東京メトロ日比谷線神谷町駅下車(徒歩8分)、都営三田線御成門駅下車(徒歩10分)、都営大江戸線赤羽橋駅下車(徒歩10分)、都営浅草線大門駅下車(徒歩15分)
JR：浜松町駅下車(徒歩17分)
バス：浜松町～東京タワー路線東京タワー前下車

個人情報保護法に関する対応

ご記入頂いた個人情報は、本セミナーの事務に利用するとともに、参加者リストを作成し、講師に手交します。
また、素形材センターの行う各種研修、セミナー、出版物、事業の案内状の送付に利用する予定です。今後、素形材センターが行う素形材産業の実情に関する調査アンケートへの協力依頼を行う場合もあります。

(※ 会場では、一切の録音、録画をお断りします。予めご了承下さい。)

申込書

素形材センター企画部(FAX03-3434-3698) (E-mail kensyu@sokeizai.or.jp)

素形材技術セミナー「3Dプリンター(3Dプリンター・3Dプリンタ)の最新動向」(27年3月17日)
～3Dプリンターの牽引者が今とこれからを語る～

会社名.....

所在地(〒.....)

電話..... FAX.....

連絡者名..... 所属.....

E-mail.....

ア. 素形材センター特別賛助会員
イ. 素形材センター一般賛助会員
ウ. 上記いずれにも該当せず
(素形材センター協賛会員含む)
(該当に○印をつけて下さい)

Table with 4 columns: 受講者氏名, 所属職名, 受講者氏名, 所属職名. It is a form for recording participant information.

金額.....円也、上記のとおり受講いたしますので、申し込みます。平成 年 月 日